

第4学年 国語科

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようになる。
- 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語四 かがやき」 「小学書写四年」	(光村図書) (日本文教出版)
副教材	漢字ドリル らくらくノート漢字 漢字の力だめし	(新学社) (新学社) (新学社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
らくらくノート漢字	国語辞典	漢字辞典
習字道具		

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べたりして予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょ。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょ。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょ。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をましょ。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょ。

がくしゅうないよう
【学習内容】(☆は書写)

前期	後期
<p>1. 白いぼうし ○聞き取りメモのくふう</p> <p>2. アップとルーズで伝える ○お礼の気持ちを伝えよう</p> <p>3. 一つの花 ○新聞を作ろう</p> <p>☆学習の進め方</p> <p>☆用具のじゅんび/用具のかたづけ</p> <p>☆書くときのしせい</p> <p>☆筆の持ち方/タブレットを活用しよう</p> <p>☆点画の種類「雲」</p> <p>☆部分の組み立て方(左右)「林」</p> <p>☆部分の組み立て方(上下)</p> <p>☆筆順と字形「左右」</p> <p>☆画の方向「麦」</p> <p>☆文化祭作品</p>	<p>4. ごんぎつね ○クラスみんなで決めるには</p> <p>5. 未来につながる工芸品 ○工芸品のみりよくを伝えよう</p> <p>6. 友情のかべ新聞 ○もしものときにそなえよう</p> <p>7. 風船でうちゅうへ ○心が動いたことを言葉に</p> <p>○調べて話そう、生活調査隊</p> <p>8. スワンレイクのほとり</p> <p>☆平がな(折れ)「らん」</p> <p>☆ノート達人になろう</p> <p>☆書きぞめ「出発」</p> <p>☆漢字どうしの大きさ「白馬」</p> <p>☆書きぞめ「出発」</p> <p>☆四年生のまとめ「大地」</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
知識・技能	読む	思いや考えが伝わるように音読する。
	言葉	文字を丁寧に書く。(書写)
		習った漢字を正しく書く。 ことばのきまりが分かる。
思考・表現	話す	筋道をはっきりさせて話す。
	聞く	話し手の意図を考えながら聞く。
	書く	自分の考えや行動を豊かに表現する。
	読む	内容を正確に読み取る。
主体的に取り組む態度	主体的に国語の学習に取り組む。 ・進んで読書をしようとしている。 ・言葉をよりよく使おうとしている。 ・言葉を通じて積極的に、思いや考えを伝えようとしている。	